



## 「ロシア」を学ぼう!

本学教員トルストグーゾフ先生と一緒に、  
様々な角度から「ロシア」に触れてみませんか。

[第1回] 11月5日(土) 14:00～16:00

『ロシア文化の特徴とその世界文化への貢献』

[第2回] 11月12日(土) 14:00～16:00

『外国人のためのロシア語能力試験の特徴と準備』

[第3回] 11月26日(土) 10:00～14:00

『ロシア料理の特徴(ボルシチの作り方)』

講師: 青森公立大学 准教授 トルストグーゾフ.A.A.



トルストグーゾフ.A.A. プロフィール

- 1969年 極東国立大学(ウラジオストク)東洋学部日本語学科 入学
- 1974年 極東国立大学 東洋学部日本語学科 卒業
- 1974年～1977年 ロシア科学アカデミー極東支部の「歴史、民俗学、考古学研究所」(ウラジオストク) 研究員
- 1977年 ロシア科学アカデミーの「東洋学研究所」(モスクワ)の大学院 入学
- 1980年 ロシア科学アカデミーの「東洋学研究所」の大学院 卒業
- 1981年 準博士号取得、テーマ「北海道労働運動史」
- 2007年 モスクワ国立大学の外国語としてのロシア語能力国家検定の資格を取得
- 1981年～1993年 ロシア科学アカデミーの「東洋学研究所」で研究員
- 1993年 青森公立大学で講師(2002.04.01から准教授)現在に至る

受講料  
無料

[対象] ロシア文化やロシア語に興味のある方(中学生以上)

※第3回は中学生未満は親子で参加も可

[定員] 第1回及び第2回:各50名、第3回:30名

先着順(定員になり次第、受付終了)

[場所] 青森公立大学

第1回及び第2回は講義室(544教室)

第3回は国際交流ハウス

※講義室に変更があった場合は、公式HPでお知らせします。

[申込方法] 裏面をご覧ください



※あおり県民  
カレッジ単位認  
定講座。各2単  
位(計3回)



※講師・演題・会場は変更になる場合があります。講義室に変更があった場合は、公式Eメールでお知らせします。

**【第1回】『ロシア文化の特徴とその世界文化への貢献』 会場：青森公立大学 講義室(544教室) 定員:50名**

豊かな自然や長い歴史の中から生み出されたロシア文化は、多方面において多くの才能あふれる人材を輩出し、世界に影響を与えてきた。

ボリショイ劇場に代表されるロシア演劇は、他の追随を許さない劇作家や演出家の厚い層を誇っている。また、ロシアの美術は、近代以降高い芸術性を備えた作品や絵画を数多く生み出してきており、主要な美術館は、収蔵作品数と展示物の質量共に、世界で有数のものが多く、技術面では宇宙事業や軍事設備だけでなく、世界において科学技術の発展に大きな貢献をした多数の学者を輩出している。

本講座では、世界に影響を与えてきた多様なロシア文化の特徴と日本文化を含めた、世界の文化への貢献について紹介したい。

**【第2回】『外国人のためのロシア語能力試験の特徴と準備』 会場：青森公立大学 講義室(544教室) 定員:50名**

「外国人のためのロシア語能力試験」は、ロシア連邦教育省が認定組織として世界各地で実施している検定試験である。この検定試験は、モスクワ大学やサンクト・ペテルブルグ大学などのロシア語教育の専門家を中心に開発されたもので、言わばTOEFLやTOEICのロシア語版である。

日本においても、複数の組織が代理機関の役割を果たす形で、検定試験が実施されている。

本講座では、「外国人のためのロシア語能力試験」のテスター（試験官）の資格を持つ講師が、ロシア語に興味のある市民や、この検定試験を受験しようとする学生を対象に、試験に向けた準備について取り上げる。

**【第3回】『ロシア料理の特徴(ボルシチの作り方)』 会場：青森公立大学 国際交流ハウス 定員:30名**

ロシア料理の基礎は、極めて厳しくなる気候風土に暮らす農村住民の間から生まれた農民の料理である。

ロシア古来の農民料理は、ロシアの気候風土や素朴な農民文化を反映し、保存食を多用した煮込み料理や照り焼き料理、スープが多いが、今日のロシア料理は、ロシアそのものが広範かつ多様な文化を包含してきたことから、多面的な側面を持っていると言える。

本講座では、ロシアを代表する料理として馴染み深いボルシチの作り方について取り上げ、本格的なロシア料理の試食を通じて、ロシアの多様な食文化の一部に触れる機会としたい。

※調理ができる服装でお越しください。

**申込方法**

「FAX」「E-mail」「郵便はがき」のいずれかの方法で開催日前日までに、お申し込みください。※電話でのお申し込みは受け付けておりません。

**FAX 017-764-1544 青森公立大学地域研究センター 公開講座係**

以下に必要事項をご記入のうえ、切り取らずにFAX送信してください。

ふりがな	性別	年齢
お名前	男 ・ 女	歳
〒 ご住所	本学からの案内(郵送)を: 希望する ・ 希望しない (2018年3月31日まで有効)	
[「ロシア」を学ぼう! 参加希望の回に○をつけてください すべて ・ 第1回 ・ 第2回 ・ 第3回		電話番号

第3回を親子で参加希望の場合、以下の項目について、申込者以外の参加希望者全員分を記入してください。

氏名	ふりがな	性別(男・女)	年齢(歳)

**E-mail** ①希望する日②お名前(ふりがな)③郵便番号・住所④性別⑤年齢⑥電話番号(日中ご連絡のとれる番号)を明記のうえ、**kouza@bb.nebuta.ac.jp** へお送りください。

※第3回に親子での参加希望者は、参加者全員の氏名(ふりがな)・年齢・性別も記入してください。

**郵便はがき** ①希望する日②お名前(ふりがな)③郵便番号・住所④性別⑤年齢⑥電話番号(日中ご連絡のとれる番号)を明記のうえ、以下の宛先へお送りください。

※第3回に親子での参加希望者は、参加者全員の氏名(ふりがな)・年齢・性別も記入してください。

〒030-0196 青森市大字合子沢字山崎153番地4

青森公立大学地域研究センター 公開講座係

**先着順(定員になり次第、受付終了)**